

平成29年度 一般社団法人建設産業専門団体連合会 全国大会

建設産業の 未来に向けた 取組について

～理由は問わない！ 体験学習～

日時 平成29年11月16日(木) 13:00～16:00

場所 ニッショーホール(所在地:東京都港区虎ノ門2-9-16)

入場無料

参加ご希望の方は下記アドレスから
お申し込み下さい



東日本大震災の復興工事や東京オリンピック・パラリンピックの開催、熊本地震災害等、度重なる各地域における自然災害への対策、更新時期を迎える老朽化した社会基盤の整備といった国家的事業への対応が急務となっているが、少子高齢化が大きな社会問題となる中で、工事の中心を担う技能労働者が減少し続け、円滑な事業執行が危惧され、建設産業という産業の枠を超えた大きな課題が突きつけられている。

この課題に対応すべく、今後10年後を見据えた「建設産業政策2017+10」が策定され、「働き方改革」による週休二日制の取組等、政府、業界一体となった取組が行われているが、建設産業の未来に向けた取組として、今、何をすべきかを引き続き問いかけ、体験学習できる現場の拡大に向けた取組を行うこと等により、広く国民に建設産業・建設専門業の役割について、本大会を通じて強くアピールしようとするものである。

第一部 式典 (13:00～13:25)

- 主催者挨拶
(一社)建設産業専門団体連合会 会長 才賀 清二郎
- 来賓挨拶
国土交通大臣
厚生労働大臣
(一社)日本建設業連合会 会長 山内 隆司 氏
(一社)全国建設業協会 会長 近藤 晴貞 氏
- 来賓紹介
(協賛団体長)

第二部 事業報告 (13:30～14:00)

- テーマ 「富士教育訓練センター建替工事進捗状況・20周年状況報告」

第三部 パネルディスカッション (14:00～15:40)

- テーマ (仮)担い手確保育成に向けた取組
- コーディネーター 芝浦工業大学 教授 蟹澤 宏剛 氏
- パネラー 基金(人材確保・育成)、文教大学(不登校児童、生徒)、富士(工業高校、専門学校等)、日左連(小・中学生)、塗装(園児、小・中学生)

● 交通案内 駐車場がございませんので公共交通機関でお越し下さい。



- 地下鉄銀座線・虎ノ門下車、3番出口徒歩5分
- 地下鉄日比谷線/千代田線・霞ヶ関下車、A4番出口徒歩10分
- 地下鉄丸の内線・霞ヶ関下車、徒歩15分
- 地下鉄日比谷線・神谷町下車、4番出口徒歩10分
- 駐車場無し

● 後援・協賛団体について

主催：(一社)建設産業専門団体連合会
後援：国土交通省、厚生労働省
協賛：(一財)建設業振興基金、(独)勤労者退職金共済機構、(公財)建設業福祉共済団、東日本建設業保証(株)、西日本建設業保証(株)、北海道建設業信用保証(株)、(一社)日本建設業連合会、(一社)全国建設業協会、(一社)日本建設業経営協会、(一社)全国中小建設業協会、建設業労働災害防止協会(順不同)

● お問い合わせ先

(一社)建設産業専門団体連合会事務局

TEL:03-5425-6805 FAX:03-5425-6806
URL: <http://www.kensenren.or.jp/taikai/>

(一社)建設産業専門団体連合会

(一社)建設産業専門団体連合会(略称:建専連)は、平成14年6月27日に発足いたし、平成25年4月1日に一般社団法人へ移行しました。私たち建専連は、専門工事業、設備工事業及び建設関連業団体で構成する業種横断的な団体として、イノベーションの意志を持って業界内の意識改革に取り組むとともに、建設専門業界を代表する政策提言集団としての役割を果たすことを目指しております。

役員

会 長	才賀 清二郎	副 会 長	内山 聖	副 会 長	石田 信向	副 会 長	長谷川 員典
常務理事 (兼事務局長)	道用 光春	理 事	清水 修一	理 事	長谷川 哲義	理 事	藤巻 司郎
理 事	三野輪 賢二	理 事	伊澤 透	理 事	田中 正晴	監 事	乃一 稔
監 事	梅田 巖						

会員団体

正会員(34団体)

平成29年9月現在(五十音順)

団体名	略称	団体代表者	
		役職	氏名
(一社)カーテンウォール・防火開口部協会	カ・防協	会 長	白井 春雄
消防施設工事協会	消 施 工 協	会 長	橋 爪 毅
全国圧接業協同組合連合会	全 圧 連	会 長	大 場 毅 夫
全国管工事業協同組合連合会	全 管 連	会 長	大 澤 規 郎
(一社)全国基礎工事業団体連合会	全 基 連	会 長	梅 田 巖
(一社)全国クレーン建設業協会	全 ク 協	会 長	荒 川 利 雄
(一社)全国建設室内工事業協会	全 室 協	会 長	石 田 信 向
(一社)全国コンクリート圧送事業団体連合会	全 圧 連	会 長	長 谷 川 員 典
(一社)全国タイル業協会	全 タ 協	会 長	有 代 匡
(公社)全国鉄筋工事業協会	全 鉄 筋	会 長	内 山 聖
(一社)全国道路標識・標示業協会	全 標 協	会 長	清 水 修 一
(一社)全国防水工事業協会	全 防 協	会 長	高 山 宏
全国マスタック事業協同組合連合会	マスタック協連	会 長	鈴 木 浩 之
ダイヤモンド工事業協同組合	D C A	理 事 長	山 下 哲 男
(一社)鉄骨建設業協会	鉄 建 協	会 長	田 中 進
(一社)日本アンカー協会	アンカー協会	会 長	中 原 巖
(一社)日本ウレタン断熱協会	ウレ断協	会 長	丸 山 和 久
日本外壁仕上業協同組合連合会	N G S	会 長	野 口 陽 一
(一社)日本機械土工協会	日 機 協	会 長	向 井 敏 雄
(一社)日本基礎建設協会	基 礎 協	会 長	脇 雅 史
日本金属工事業協同組合	日 金 協	理 事 長	有 明 利 昭
日本建設インテリア事業協同組合連合会	ジ ュ イ シ フ	会 長	安 藤 公 裕
(一社)日本建設躯体工事業団体連合会	日 本 軀 体	会 長	才 賀 清 二 郎
(一社)日本型枠工事業協会	日 本 型 枠	会 長	三 野 輪 賢 二
(一社)日本建築板金協会	日 板 協	会 長	石 本 愨 治
(一社)日本左官業組合連合会	日 左 連	会 長	長 谷 川 哲 義
日本室内装飾事業協同組合連合会	日 装 連	理 事 長	西 浦 光
(一社)日本シャッター・ドア協会	J S D A	会 長	木 下 和 彦
(一社)日本造園組合連合会	造 園 連	理 事 長	萩 原 博 行
(一社)日本造園建設業協会	日 造 協	会 長	藤 巻 司 郎
(一社)日本タイル煉瓦工事業協会	日 タ 煉	会 長	矢 部 晴 也
(一社)日本塗装工業会	日 塗 装	会 長	乃 一 稔
(一社)日本鷹工業連合会	日 鷹 連	会 長	清 水 武
(一社)プレストレスト・コンクリート工事業協会	P C 工 協	会 長	小 瀬 谷 末 義

特別会員(2団体)

団体名	略称	団体代表者	
		役職	氏名
(一社)日本空調衛生工事業協会	日 空 衛	会 長	長 谷 川 勉
(一社)日本計装工業会	日 計 装	会 長	生 駒 昌 夫

賛助会員(4団体)

団体名	略称	団体代表者	
		役職	氏名
(一社)全日本瓦工事業連盟	全 瓦 連	理 事 長	薄 井 幸 夫
(一社)建設コンサルタント協会	建 コ ン 協	会 長	村 田 和 夫
(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会	P C 建 協	会 長	菅 野 昇 孝
(一社)日本電設工業協会	電 設 協	会 長	山 口 学